

公益財団法人 はまなす財団
第 1 6 回 評 議 員 会 議 事 録

2023年7月26日（水）

札幌センタービル 5階 C2 会議室

公益財団法人 はまなす財団

第16回 評議員会議事録

1 開催場所

札幌市中央区北5条西6丁目 札幌センタービル5階 C2会議室

2 開催日時

2023年7月26日(水) 10時00分から 11時15分まで

3 評議員総数 12名

4 出席等の状況

評議員(出席)	9名	上野 昌裕、佐藤 謙二、関 博之、立川 宏 對馬 一修、土谷 浩昭、出井 浩義、中野 真寿 吉田 義一
評議員(欠席)	3名	阿部 勝義、内村 雄介、大西 幸哉
議長		吉田 義一

5 定足数報告等の経過

定刻に至り、阿部理事長による開会挨拶の後、土谷専務理事より定足数の報告があり、現在評議員12名のうち過半数が出席しているので、定款第24条の規定により本評議員会は成立している旨を告げた。

次いで、定款第23条第1項の規定に基づき、吉田評議員長を議長として会議を進行することとした。

6 議事録署名人の選任

会議次第3の「議事録署名人の選任について」は、定款第26条第2項の規定により吉田議長及び吉田議長によって指名された出井評議員がその任に就くことになった。

7 議案の審議状況及び議案別議決の結果等

会議次第4の「議事」に入り、まず第1号議案と第2号議案を審議することとし、第1号議案「2022年度事業報告書(案)について」及び第2号議案「2022年度決算報告書(案)について」は、土谷専務理事から資料1及び資料2に基づき説明し、続いて末永監事が監事を代表して監査報告を行った。

第1号議案及び第2号議案について議長が質問・意見等を求めたところ、次のとおり発言があった。

【立川評議員】

- ・財産運用については、理事会で決議したポートフォリオに基づき運用を行っているが、外国債のウェイトが高い状況となっている。為替リスク等もあることから、次回以降の評議員会においては、リスク面も含めたわかりやすい資料で説明を行ってほしい。
- ・また、ポートフォリオの策定から3年が経っている。金融環境の変化も踏まえた見直しも必要だが、その際には、専門家のアドバイスも踏まえて検討を行うべき。
- ・最後に質問だが、金利変動等調整財源積立金はどのような場合に活用するのか。

【土谷専務理事】

- ・当該積立金は、為替レートによる運用益の変動に備えて位置づけているもの。取り崩しに関する具体的な議論は行っていないが、今後検討していく。

その後、審議の結果、第1号議案及び第2号議案については、原案のとおり全員一致で承認された。

次いで、第3号議案「評議員の選任について」は、土谷専務理事から資料3に基づき説明し、議長が質問・意見等を求めたところ特になく、定款第14条第1項の規定に基づき、資料3の候補者の選任を諮り、全ての候補者について異議なく、全員一致で選任された。

次いで、第4号議案「理事の選任について」は、土谷専務理事から資料4に基づき説明し、定款第28条第1項の規定に基づき、議長が資料4の候補者の選任を諮り、議長が質問・意見等を求めたところ特になく、全ての候補者について異議なく、全員一致で選任された。

次いで、第5号議案「定款の変更について」は、善行部長から資料5に基づき説明し、議長が質問・意見等を求めたところ特になく、全員一致で異議なく原案のとおり議決した。

次いで、第6号議案「役員報酬規程の変更について」は、善行部長から資料6に基づき説明し、議長が質問・意見等を求めたところ特になく、全員一致で異議なく原案のとおり議決した。

その後、特に発言がなく、全員一致で異議なく原案のとおり議決した。
議長が、以上をもって本日の議案審議は終了した旨を宣言し、議案審議は終了した。

8 報告

会議次第5の「報告」に入り、報告事項1「はまなす財団あり方検討会議の最終報告について」善行部長より、資料7に基づき報告を行った。議長が意見・質問を求めたと

ころ、次のとおり発言があった。

【関評議員】

・今後、関係機関のOBが財団運営をバックアップしていくとのことだが、財政面（賛助会費）で支援をしていくということか。

【善行部長】

・賛助会費（新規）として計上されている1千万円は仮の金額だが、関係機関のOBから手当して頂けると伺っており、具体額や受領方法等は中期事業方針の策定に合わせて協議することとしている。

【上野評議員】

・今後、当社の支援が縮小し、財団運営に影響が及ぶ点は率直にお詫びする。
・引き続き、賛助会費、評議員の就任を通じて財団を支援して参りたい。

【立川評議員】

・役員報酬や事務局長の人件費は、道のOB職員の給与に関する内規（はまなす財団は適用対象外）を参考にしていると承知しているが、実際に配置される職員の属性を踏まえ、早急に適切な額とすべきである。

次いで、報告事項2「2023年度事業計画について」及び報告事項3「2023年度収支予算（補正）について」を土谷専務理事から、資料8、資料9に基づき報告し、議長が質問・意見等を求めたところ、特に発言等はなく、報告は終了した。

9 その他

会議次第6の「その他」に入り、議長から評議員及び事務局に何か意見等はないか求め、本日をもって退任する土谷評議員より、「今後、オール北海道で地域活性化を進めてほしい」「その心とともにするメンバーを増やす努力をお願いしたい」と挨拶があった。

その後、特に発言等はなく、議長から本日の会議案件が全て終了した旨を宣言し、11時15分に第16回評議員会を閉会し、解散した。

上記の議決等を明確にするため、議長及び議事録署名人は、本議事録に記名押印する。

2023年7月26日

公益財団法人 はまなす財団 第16回評議員会

評議員長 吉田 義一 印

評議員 出井 浩義 印